

野の花館だより

2012/夏号 / No.64

新年度が始まりました。昨年は東北関東大震災、大津波そして福島原発大事故、・・・とほかの災害がばけてしまった感じです。福島原発大事故は次第に電力会社や政府の失態が明らかになり、住み慣れた故郷と隣人たちと離れ、2度と帰れない人々が、家族が出来てしまうところまで来ているようです。私たちはこれまでの暮らし方を変えるときに来ているのではないのでしょうか。昼の明るいうちに働いて、夜はロウソクのほのかな明かりで1日の営みを静かに思い返す...そんなゆっくりとした日々を思い起こしたいものです。

野の花館年度替わりの初回行事野の花館まつりが、4月22日(日)ににぎやかに終わりました。連休最後の日曜日は(ミナクマリ&コウサカワタル九州ツアー-)の一端を紹介し、昼から第13期通常総会、引き続き5月定例会を行いました。何とか今年も頑張れそうです。どうぞよろしく支えていただきますようお願い申し上げます。いろいろ端会が実施していた映画会は野の花館が引き継いで毎月第4日曜日に続けます。是非ご参加ください。次のように行事が目白押しです。みなさんのカレンダーに書き込まれますよう・・・。

6月19日(火)「いろいろ端会」19時～

毎月第3火曜日19時～

6月24日(日)13時半～16時

野の花館シアタ-映画「寒川」上映

7月7日(土) 14:00～16:00

ミ-ル誕生から5年目野の花館でのコンサ-トも30回目を迎えることとなりました。盛大に彼らの地道な活動を讃えたいと思います。30回記念コンサ-トとして

第30回ミ-ルコンサート(高鍋町美術館ホールにて)

大人 1000円、こども 無料

(たまなべ未来づくり事業として決まる。)

8月4日(土)19時開場、19時半開演

平和を考える集い2012、演劇企画二人の会公演

花いちもんめ

中国ハルピンで、戦争のために家族がバラバラになってしまった母親と姉弟のおはなし、戦争体験を伝える・・・伝え続けたい、あの惨劇を！！

参加費:大人・2000円、高校生以下小学生以上1000円

お問い合わせはNPO法人野の花館(T E L 0983-23-0701)

第18回野の花館まつり、4月22日(日)



久しぶりに遊びに来ましたー
演劇仲間の野良猫たちも4匹連れてきましたがみんな楽しめたようです。濱崎さん、ミール、木内さん、音楽も演劇もすばらしくて良い刺激になりました。！！そして則松のおじさんおばさん金婚式おめでとうございます。これからもお世話になります。また遊びに来ます。
2012,4,23 佐藤瑞穂

2年ぶりに参加しました。

すでにたくさんの人でにぎわっていて、恒例の <春を食べよう> の、てんぷらを作っている場所はひととき明るく華やかです。中心で働いているのは、土呂久をふるさともつ佐藤さんちの瑞穂ちゃんです。すぐにわかったわけではありません。しばらくぶりを見る瑞穂ちゃんは、少女からきれいな女性に変身しておりますし、そのお友達らしい女性4人の姿は、野の花館ではかつて見たことがありません。毎回、小さい子どもはいるのですが、成長とともに入れ替わっていくようなのです。そして、おとなたちは、風貌だけでなく、明らかに足・腰の動きが弱っているのが見てとれます。

もちろん、私自身を筆頭にです。それがどうでしょう。今年のおまつりは、明るい衣装のダンスグループが引き揚げても、華やぎは消えないし、てきぱきとよく働いてくださった。瑞穂ちゃん率いる女子会？に感謝。このおまつりが始まって以来、料理長の役を引き受けてくれている黒木淑子さん、補佐する人、食材持参で土呂久から来てくれる佐藤夫妻、草刈りしてくれる人、車を整理してくれる人、ケーキを焼いて持ってきてくれる人、そもそも、企画運営をしてくれる人、あげると、もっともっとたくさんのおかげで、このおまつりが成り立っているのだなと、つくづく思い知らされました。

そして私が最も楽しめたのが午後の部、いつも豊かな気持ちにしてくれるミールの演奏。どの演奏会でも、もう充分ではなく、もっと聴きたいと思わせてくれるおふたりです。

今年のおまつりは、木内里美さんの <ばあちゃん>胸の内側をすどくキリキリさせられたり、涙が出るほど笑わされたり、演じる木内さんは、ばあちゃんとは真逆の人。そのギャップに驚かされ、そしてよく観察しているものだど怖くったり、それでも、あらためて思うのは、年に一度は必ず会っておきたいばあちゃんだなあ。そんなこんな楽しい一日でした。

そうだ、みんなが働いているところや、笑い転がっているところを見てくれたかい心平くん？ 峰瑞枝



木内さん独り芝居



ミ-ル演奏



人形劇さつき会

恒例の『野の花館まつり』に行ってきました^^

ただ、私情を挟み、体調も悪く、どこか上の空な感じで出席。。申し訳ないです！

本当は司会も引き受けてたのに><(井上さんごめんなさい！)

大幅遅刻で出席だったし、準備もお手伝いできなかつたし><(みなさまごめんなさい！)

けど、そんなときでも、やはり「ミ-ル」の音楽は染みる。。T T

こんな時だからこそなのか？またしても泣けましたT T

野の花館に来て、みんなに会えたし、いっぱい言葉もかけてもらったし、いつもの暖かいステージ。。

いつでも、どんな状態で来ても、野の花館は、野の花館だなぁあ、とシミジミ思った次第です。

大人も子どももリラックスして、思い思いに楽しむ ミニコンサートや映画や絵本の読み聞かせなどなどのステージを楽しんだり、恒例の美味しい山菜料理を楽しんだり ステージそっちのけで、おしゃべりしたり、全力で走り回って遊んだり

早く自分の環境も落ち着いて、また、戻りたい！です！！

『野の花館まつり』の楽しみ方は、途中参加でももちろん楽しいとは思いますが、、やっぱり、最初から最後まで、どっぷり、久しぶりに会うみんなとワイワイすること！

来年は、どんな感想になるのかな？ふと、思いました。

恐らくもう片足は確実に突っ込んでいる野の花館の歴史とともに、まだまだヒヨっ子の私も成長できていったらいいな^^

あぁ！ひとつだけ！食い意地の張った心残りが！先に帰らなくてはいけなかったのが、佐藤さんの！佐藤さんの！！しし料理
〜〜！！食べ逃しましたT T

いくらシミジミしても、結局これ！私自身にがっかりです><；

が、みなさんの優しいお言葉に甘え、私はこれでいいのだと、勝手に思いながら、復帰に備えます(><) >

ちょっと一風変わった感想(ステージの感想がほとんど無い。。)になり、ごめんなさい！いろいろとご心配とご迷惑をお掛けしましたが、これからもよろしくお願ひいたします！

早く復帰して、野の花館で遊びたいーい

高岡明子



映画(ホームカミング)



春を食べる会

第 13 期 NPO 法人野の花館定期総会 5/6

2012年5月6日(日)午後1時からNPO法人野の花館の第13期定期総会が開かれた。前伊藤代表のいない総会は初めて... (創立当時からずっと参加) 総運営会員(28名)中、出席者11名、委任状出席12名計23名で定刻になり、総会は開催...

昨年任期中に死去した代表理事伊藤心平に変わり代表代行を務めた副代表理事黒木淑子さんを代表理事とすることが満場一致で了承されました。今回はNPO法改正に伴い収支報告書が活動計算書に変わりました。活動計算書を掲示します。



29万の雫

11 みやざきの舞台芸術シ リ ズ

劇団ゼロ公演

3月24日(土) 14:00~ / 19:00~

25日(日) 14:00~

口蹄疫は牛や豚を詩に至らしめるような怖い病気ではありません。感染しても治る病気ですし、その肉を食べても人間に害があるわけでもありません。ただ、感染が強いというだけで日本の法律では非常にもある一定の範囲内にいる家畜はすべて殺処分しなければならぬと定めています。

2年前、宮崎県民が経験したあの悲劇を忘れてはいけぬと、劇団ゼロQ(故岡田心平代表)が舞台化しました。

脚本は劇団員が直接畜産農家や殺処分に関わった人たち約80人の言葉をセリフにして作られました。

...地元町長、獣医師、70歳の畜産農家の女性などなど...とても生々しい言葉をたくさん集めています。3月末に3回公演でした。もっともっと多くの人に見てほしい作品になっています。心平君! あなたのこの作品はずっと上演されることを願っています。ミールの音楽も見事でした。

ミナクマリ & コウサカワタル九州ツアー



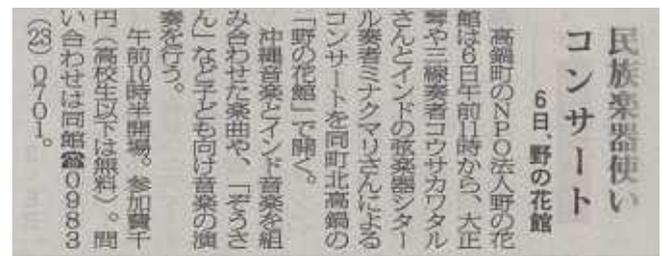
ミナクマリ(魚の女神)です。

シタルと歌のコンサートをさせて頂きました。とても気持ちのいい場所で幸せいっぱいな気持ちになりました。ぜひまた来たいです。

Thanks a lot! Kisses

ありがとう

コウサカワタル



第 29 回ミ - ルミニコンサ - ト 2012 年 2 月 25 日 (土)

中国の太鼓、ピエロ、美しきロズマリン、シンコペ-ション、のバラ、アルベジオ-ネソナタ、ハンガリ-舞曲 2 番、スケルツォ、ほか

高鍋クラシック

2012 年 02 月 25 日

…、またしても大好きなミール(バイオリンとピアノデュオっす。)のクラシックコンサートネタです！いつもの高鍋町の野の花館でありました！今日も浸ってきました〜〜〜(*^ ^*)ミールの音楽の世界に 今日の世界は”早春”でした って、これは私の勝手なイメージなんですが。ほんとのタイトルは”ドイツ” ドイツにちなんだクラシック音楽 ブラームスやシューベルトやクライスラー、バッハ！って、クラシックに詳しくない私は、聞いたことある名前ってくらいの認識なんですが。そんな私がどっぷりはまっています音楽って、そういうものでいいですよね？もともとミールさんお二人も、身構えることなく、時や場所を限定せずに誰でもどんな時でも、音楽を楽しんでほしい、って事で、こういう誰でも気軽に来れる場所でコンサートしていただけるのですよね〜〜。ありがとーございますっw()w高鍋町の保育園などいろんなところで、慰問コンサートなどもされているのです！素晴らしいですよ！えと、今回はいつだったかな。またお知らせしますので、是非来られたことのない方聴きに來てくださーい！！ジワジワと幸せ～な非日常に連れて行ってくれますよ〜〜〜(*´ー`*)私なんてコンサートの20分前には、スピン部屋着でウチでダラ～ってしてました(実は日にちを勘違いし、電話をもらって慌てて向かったのです。ご迷惑をおかけし、申し訳ゴザイマセンデシタ！！(> <"))。そんな私が、20分後には、早春のお花畑に居たのです〜〜〜(*´ー`*)ほんとに音楽の力ってすごいにやあぁ。今日は初めて来てくださった方も何人もいらっしゃいましたね 楽しんで帰ってもらえたようで、良かったです 「でしょ？感動しますでしょ？？ありがとーございますっ！！」って何故、私が誇らしげになるのかは不明！でもファン心理ってそんなものだわ〜〜〜o(^ ^)o

育児だより

* 伊藤兄弟 *

伊藤 美穂子

この4月から、夏勢が中学生になった。金色のボタンがまぶしい学生服姿で毎日登校している。うれしいな。友樹は年長さんだ。荷物を全部自分で持ってがしがし歩く姿は頼もしい。二人ともおおきくなった。さっそく、中学校で研修旅行があり、カッターに乗ったり、漁港の民宿での体験があったりしたようだ。

今、私の実家でくらしている。そんなに広くない庭だけど40～50種類の植物があり、いつも何かが咲いている。いろんな虫もやってくる。カエルやトカゲもたくさんいて、それがまたかわいいこと、この上ない。ここに居ると時間を忘れる。なるべく、楽しいうれしいと思える時間を自分で作るってだいじだよな。と思う。

* かんきつ姉弟 *

金丸 智子

春より1年生となった朔、すごく楽しみにしていた学校生活は彼をかなり張り切らせている。給食初日は、お休みの子の牛乳まで飲み、カレーを一番におかわり。「食べるの早いね」と周りの子をびっくりさせたそうだ。どうか、でぶりん1等賞になりませんように！

宿題がどんどん増えてきた最近では、勢いが少し下降ぎみ。でも、好きな女の子もいるらしく、それで学校への楽しみが続いてくれればいいな、と母は願っている。ちいは担任の先生が男の方で、どうも勝手が悪いらしい。仲良しの子とも離れてしまったし、いろんな初めてが自信をなくしていつてる様に見える。リコーダーも音が上手く出ない。少しでも自信がつくよう、練習するといいのだけれど、まあ、私は苦手だった算数は楽しそうだから、これで良いのかも、もっと付き合える様、時間を工夫しなきゃ！だな。

この連休は家族6人で動けることが多かった。琴が陸上部を足の故障で休部したからなのだけ、我が家にしては、すごいこと。東京から弟家族が来ていたこともある。あと3年程したら、きっともう全員そろってのお出かけはできない。なんてぜいたくな時間なんだろう。ずっと子育てをしてきて今頃気がつく私のダメさ。でも今だからこそ味わっているのかもしれない。たどたどしくも、力を込めて書く朔の文字に、家族という時間を愛しく想う。

* 井上姉弟 *

井上 志保

「おれ、サッカーもいいかなあと思ったんやけど、やっぱ野球かな。」

今回、朝太郎は、野球に夢中。佐土原図書館で『巨人の星』を借りてきた。すっかり頭の中はもう巨人の星。父親に頼んで、大きな板の真ん中に丸い小さい穴をあけてもらい、そこに球を通す練習を始めた。もちろんなかなか通らない。バンバンと板にあたる音だけがずーっと続いている。筋力トレーニングも始めた。素振り練習だって、ものすごい真剣にやっている。この間「おれ、巨人に入りたい。」と真剣に打ち明けてきた。そうなんだーと受け流していたら、とうとう「おれ、メジャーにいきたい。」といい始めた。野球熱はまだまだ冷めない！野球のチームを立ち上げた。その名も彼のトレードマークにちなんで、「マユげんず」。チームメイトが自分以外いないので、さっそくチラシも作った。「マユげんずにきみも入らないか？巨人に入れる！」と書いてある。自分のサインまで練習して、名刺まで作った。練習場所は井上家の裏の空き地に決めて、そこに遊びに来る近所の子をどんどんスカウトしていった。一人目は姉の楓。そして、今やっと6人集まった。どの子も人のよさそうな、野球にはあまり興味はないけど、まあ朝太郎につきあうか、暇だし、という感じで入ってくれた子ばかり。入団希望者には、朝太郎があらかじめ作っておいた誓約書を一緒に声をだして読むようになっている。「その1、試合に負けても、怒らない。その2、…」休みの日になると、練習をしにきてくれた子と朝太郎は、暑さも気にしないでひたすら楽しそうに汗をたらたら流してキャッチボール、バティング練習をしている。休憩している時、家に入ってきて私も一緒におしゃべりをした。話した内容は、その子は喘息もちということ。そして中学校になったらぜひ入りたい部活は「バスケット！」だそう。野球じゃないんですねー。前途多難、マユげんず！今日は、二日続けて朝太郎発熱、学校はお休み。仕事に行く前に、「お母さんが帰ってくるまでに、これとこれを勉強しておきなさい。」とたっぷり課題を与えていった。しかし、帰ってみると外で懲りずにキャッチボールをしている。いいのかあーカラー！課題のノートには、「王貞治・巨人。イチロー・マリナーズ。井上朝太郎・マユげんず。」と、イラストと一緒に書かれていた。

楓は、そんな朝太郎に「ねえ、将棋せん？」と誘う。「いやだー、俺は野球がしたい。」「いいじゃん、ちょっとくらい、将棋しようよ。」「野球！」「将棋！」…こんなやり取りを毎日懲りずやっている。これほどまでに野球しか見えていない相手に、よく他のことに誘うなど、私は感心してみている。

野の花館シアタ - 月1回開催 1月22日(かあちゃん)上映・・・2月(おくりびと)
3月18日(ひっとべ!)上映 4月22日(ホ-ムカミング)上映・・・5月27日(風といのちの詩)
6月24日(寒川)

想い出はいつも思い出すもの...福岡市 T,S さんより

...先日は“心平さんをしのぶ文集”を全部読ませていただきました。

時々いただく広報で名前や亡くなられたことなど、断片的には知っていましたが、今やっと全容を少し理解できました。文集を通してNさんたちの地に足のついた地域に根差し、地道に仲間作りをし、皆、それぞれの生き方を認め、共有しながらぶつかることもあるでしょうがそういう地域をそこに確かに在らしめたのは“野の花館”という拠り所があるからでしょう。感動を覚えます。

(白川静)の文字を見つけ、わたしもTVで甲骨文字、中国人でなく日本人が解明した番組を見て感動したことを思い出しました。・・・

心平さんをしのぶ小冊子“どうせやらなきゃいけないことなら楽しんでやろうということにしてるんだ”は希望者にお送りします。申し出てください。(事務局)

事務局日誌より

- 3/10(日) 10:00~3月定例会
3/18(日) 13:30~映画会(ひっとべ!)9名
3/20(火)19:00~第24回いろり端会
3/24,25(日)14:00~29万の雫、
メディキッド県民文化センターイベントホール
最終日は満員の盛況!
4/11(水)9:00~12:30 会計監査
4/15(日)13:30~14時半 4月定例会
4/17(火)19:00~第25回いろり端会 6名
4/22(日)10:00~第18回野の花館まつり
17:00~理事会
5/6(日)11:00~ミナクマリ&コウサカワタルライブ
14:00~第13期NPO法人野の花館総会
15:00~5月定例会
5/15(火)19:00~第26回いろり端会 6名
5/27(日)13時半~野の花館シアター-(風といのちの詩)
5/31(木)10時半~グリーンコップ100円基金助成
施設慰問コンサート第1回のゆり保育園

これからの予定

- 2012年
6/19(火)19:00~第27回いろり端会
6/21(木)10時半~GC100円基金助成
施設慰問コンサート第2回都農聖愛幼稚園
6/24(日)10:00~郷土料理教室
12:30~13:30 6月定例会
13:30~野の花館シアター-(寒川)
6/28(木)10時半~GC100円基金助成
施設慰問コンサート第3回西都愛育幼稚園
7/7(土)14:00~第30回記念ミールコンサート
高鍋町美術館ホール
7/17(火)19:00~第28回いろり端会
7/22(土)13時半~野の花館シアター
8/4(土)19時~平和を考える集い2012
(花いちもんめ)公演
8/21(火)19:00~第29回いろり端会
8/26(日)13時半~野の花館シアター

野の花館へのご支援感謝します!

2011・12年度分会費、寄附金をよせてくださったみなさまです。

(12.3.1~12.5.31.受け入れの方々)[順不同、敬称は省略させていただきました]

石田善克、池田育代、井戸川貞子、稲田千穂子、岩切三代子、岩切よし子、岡田芳昭、芙美子、岡山勇、甲斐勝行、梶原やす子、金子信吾、株塚・アイ・ケイ・オ、木内里見、岸本桂子、隈本三枝子、黒木至美、黒木えりこ、黒木啓純、黒木淑子、小森邦子、桜井喜美江、里見照子、去川笙子、清水妙子、友成昌亮、永野寛、永野欣子、中村和子、野村小由留、則松節男、則松和恵、畠中恵子、林真美、間妙子、日野原義文、古屋恵子、ブヴィエ・津上友子、藤田規子、松本和育、丸山暁美、柳田留美子、吉村勝子、六反園あい子、渡辺文子

ありがとうございました。

2012年度分会費(賛助会費2000円)未納の方、納入宜しくお願ひします。

ご意見ご感想ご質問などお寄せください。

〒884-0002 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 2664

特定非営利活動法人 野の花館

phone & fax: 0983-23-0701

Eメールアドレス: nonohana_tkn@ybb.ne.jp

URL: http://nonohanakan.com